

## 2 断熱改修（断熱材による改修）

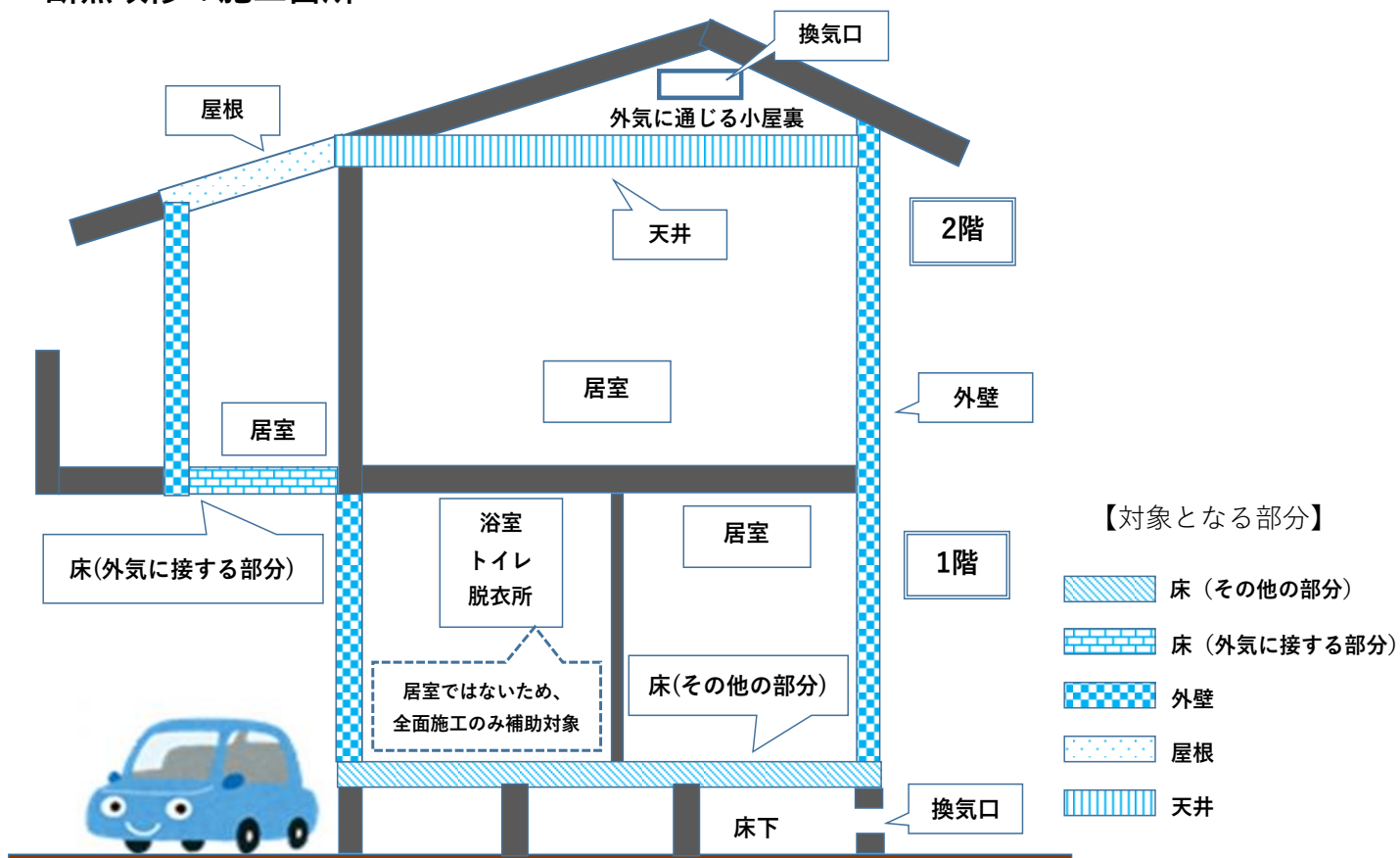
<p>床 天井 屋根</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少なくとも <b>1つの居室の外気に接した床全面、天井全面、または屋根全面を施工する</b>もので、改修後の断熱材の熱抵抗値が基準※で規定されたもの以上であること。</li> <li>・全面改修の場合、全居室を含む外気に接した全ての面を施工するものとする。</li> </ul>
<p>外壁</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少なくとも <b>1つの居室の外気に接した全ての外壁を施工する</b>もので、改修後の断熱材の熱抵抗値が基準※で規定されたもの以上であること。</li> <li>・全面改修の場合、全居室を含む外気に接した全ての外壁を施工するものとする。</li> </ul>

※基準…住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（令和4年国土交通省告示第1105号）

URL：<https://www.mlit.go.jp/common/001585391.pdf>

上記基準を満たせないため、ガルバリウム鋼板などの断熱性能を有した鋼板は対象外となります。

### 断熱改修の施工箇所



## 着工前（申請時）の手続き【工事着工 30 日前まで】

必要な書類	書類作成上の注意
①所沢市スマートハウス化 推進補助金交付申請書 【様式第 1 号】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書への押印は不要ですが、記載内容を修正する場合は該当箇所に必ず訂正印をお願いいたします。</li> <li>・交付申請額をご記入ください。<b>訂正不可</b></li> <li>・振込先は申請者の口座としてください。</li> <li>・消せるボールペンは使用できません。</li> </ul>
②事業計画書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記入漏れがないようお書きください。</li> <li>・見積書と対応させ、わかりやすく整理してお書きください。</li> </ul>
③事業内容が確認できる 見積書の写し <b>（契約書と金額が一致したもの）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発行元（施工者等）の社判が必要です。</li> <li>・見積書に施工する<b>製品名と施工する面積（㎡）</b>、および施工する<b>断熱材の厚み</b>を必ず記してください。</li> </ul>
④事業内容が確認できる 契約書の写し <b>（見積書と金額が一致したもの）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約者は申請者と一致することが必須です。 (契約者が連名で申請者が含まれている場合は可)</li> <li>・契約者と工事施工者双方の押印が必要です。</li> <li>・工期や金額、施工場所が分かるような契約書をご用意ください。</li> <li>・注文請書の場合、注文書もセットでご準備ください。</li> </ul>
⑤対象箇所の施工図面 (物件の平面図、立面図等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工場所が分かるよう、蛍光ペン等で示してください。</li> <li>・施工面積が分かる物をご準備ください。</li> </ul>
⑥部材の性能を証する書類 (カタログ等の写し)	導入する断熱材の <b>熱伝導率が分かる書類</b> をご用意ください。

必要に応じてご提出をお願いいたします。

●委任状	申請手続きを申請者本人以外が行う場合
●建物所有者共同名義人 同意書【別紙 1-1 号】	申請者本人以外の建物所有者 または 共有の名義人がいる場合
●世帯構成員の続柄に関する 届出【別紙 1-2 号】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三世帯同居（18 歳未満の子を含む）の加算措置の適用を受ける場合</li> <li>・住民票は 3 カ月以内に取得したものをご用意ください。</li> </ul>
●住民票（原本）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード」の交付を受けた方はカードの写しも一緒にご提出ください。</li> </ul>
●直近の電気料金請求書の写し	再生可能エネルギー比率 50%以上の電力プランを利用している場合
●再生可能エネルギー比率の 表示がある書類の写し	

## 施工後（実績報告）の手続き

【工事後1カ月以内 又は 令和8年3月19日（木）のいずれか早い日まで】

必要な書類	書類作成上の注意
①所沢市スマートハウス化 推進補助金実績報告書兼 請求書【様式第11号】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書への押印は不要ですが、記載内容を修正する場合は該当箇所に必ず訂正印をお願いいたします。</li> <li>・通知書に記された日付・番号・交付決定額をご記入ください。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">訂正不可</span></li> </ul>
②領収書の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発行元の社判が必要です。</li> <li>・宛名は申請者としてください。</li> <li>・契約書の金額と領収書のコピー金額が何らかの理由で異なる場合は、但し書きに「所沢市スマートハウス化推進補助対象工事費¥〇〇〇〇（税抜）を含む」など補助対象工事に要する費用が含まれていることが分かるように記載してください。 (国の補助金が差し引かれた額をお支払いした場合は、国の補助金額が分かる書類等を添付してください。)</li> </ul>
③施工中・後の写真	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工前の写真と同一の角度・順番での撮影をして、分かりやすくまとめてください。</li> <li>・計画図面、見積書等の番号や符号と対応させてください。</li> <li>・施工中に<b>断熱材の厚さが分かる写真</b>を<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必ず</span>お撮りください。 (断熱材に定規をあてるなど)</li> <li>・<b>カラー</b>でご用意ください。</li> </ul>
④対象要件の製品が施工されたことが分かる書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象要件の製品を使用した改修が申請者の住宅で実施されたかを確認しています。<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現場名、現場住所</span>、<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">現場で使用した材料の商品名や型番</span>、<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">断熱材の厚み、量等</span>の全てが明記されたものをご提出ください。</li> </ul>

課長	主幹	リーダー	担当
決裁年月日	令和 年 月 日		
情報公開	条例第7条第2号該当により一部非公開		

交付種別	所管課受理欄
交付 / 不交付	
不交付理由	

様式第1号

## 所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請書（家庭用）

年 月 日

（宛先）所沢市長

住 所	郵便番号
氏 名	ふりがな
電 話 番 号	
Eメール	

所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱第5条の規定に基づき、次のとおり補助金の交付を申請します。本申請に伴い、申請者の住所及び市税納入状況について確認することを承諾します。

### 1 申請の概要

交付申請額 （※加算を含む。）	_____ , 0 0 0 円		
補助対象項目の 種類  （実施するものに チェックして ください。）	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 （外窓交換 / 内窓設置 / 窓ガラス交換 / 玄関ドアの交換）		
	<input type="checkbox"/> 断熱改修（床 / 壁 / 天井・屋根）		
	<input type="checkbox"/> 屋根の遮熱塗装		
加算措置の該当 の有無	三世代同居	該当 / 非該当	18歳未満を含む三世代が同居し、日常生活を営んでいる場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の10%が加算されます。
	小規模事業者の 利用	該当 / 非該当	所沢市の認める「小規模事業者」が施工した場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の3%が加算されます。
	環境負荷の少ない 電力プラン利用	該当 / 非該当	再生可能エネルギー比率50%以上の電力プランを利用している場合、「2 交付申請額の内訳」の合計額の20%が加算されます。

## 2 交付申請額の内訳

補助対象の種類		交付申請額（円） （千円未満切捨て）
エコリフォーム	開口部の断熱改修	
	断熱改修	
	屋根の遮熱塗装	
合計（合算で上限 30 万円）		

■加算措置の適用を受ける場合の交付申請額（加算措置が該当する場合のみ記述してください。）	
「2 交付申請額の内訳」における 交付申請額の合計 …①	_____ 円
加算額の合計 …② （ <ul style="list-style-type: none"> <li>・三世代同居<sup>※1</sup> ①×0.1</li> <li>・小規模事業者の利用 ①×0.03</li> <li>・環境負荷の少ない電力プラン利用<sup>※2</sup> ①×0.2</li> </ul> ）	_____ 円 <sup>※3</sup>
加算後の交付申請額（①+②）	_____ 円 <sup>※3</sup>

※1 三世代が同居していることを証する書類（住民票等）の添付が必要です。

※2 再エネ比率 50%以上の電力プランを使用していることを証する書類（直近の電気料金請求書等）の添付が必要です。

※3 千円未満切捨てです。

## 3 振込口座（申請者名義の口座をご記入ください。）

金融機関名	支店名	本店・支店 出張所・支所					
預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号					
口座名義人	ふりがな						

## 事業計画書【床の断熱改修】

<b>■断熱改修の面積</b> ※小数第三位以下切捨て ※見積書記載の施工面積	床	(部分施工) ※1 居室単位	m <sup>2</sup>	
		(全面施工)	m <sup>2</sup>	
<b>■断熱性能</b>	商品名			
	メーカー名			
	断熱材の種類			
	熱伝導率	W/m・K		
<b>■断熱材の熱抵抗値の基準値</b> (一戸建ての住宅)	住宅の種類	断熱材の施工方法	部位	熱抵抗の基準値
	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/> 外断熱工法	□外気に接する部分	3.2
			□その他の部分	1.8
		<input type="checkbox"/> 内断熱工法 または両面断熱工法	□外気に接する部分	2.3
			□その他の部分	1.3
	<input type="checkbox"/> 木造	<input type="checkbox"/> 充填断熱工法	□外気に接する部分	3.3
			□その他の部分	2.2
		<input type="checkbox"/> 外張断熱工法 または内張断熱工法	□外気に接する部分	2.5
			□その他	/
	<input type="checkbox"/> 枠組壁工法	<input type="checkbox"/> 充填断熱工法	□外気に接する部分	3.1
			□その他の部分	2.0
		<input type="checkbox"/> 外張断熱工法 または内張断熱工法	□外気に接する部分	2.5
			□その他の部分	/
	<input type="checkbox"/> 鉄骨造	<input type="checkbox"/> 外張断熱工法 または内張断熱工法	□外気に接する部分	2.5
□その他の部分			/	
<b>■断熱材の厚さ (mm)</b> (熱抵抗の基準値×使用する断熱材の熱伝導率×1000)	必要な断熱材の厚さ		導入する断熱材の厚さ	
	左の計算式をもとに記入してください			
	(mm)		(mm)	
<b>■工事期間</b>	年    月    日    ~    年    月    日			
交付申請額 ※千円未満切り捨て	<input type="checkbox"/> 全面施工	60,000 円 (一律)		
	<input type="checkbox"/> 部分施工	円    施工面積 (m <sup>2</sup> ) × 1,000 円 (限度額 6 万円)		

## 事業計画書【外壁の断熱改修】

<b>■断熱改修の面積</b> ※小数第三位以下切捨て ※見積書記載の施工面積	外壁	(部分施工) ※1居室単位	m <sup>2</sup>
		(全面施工) ※全階層施工	m <sup>2</sup>
<b>■断熱性能</b>	商品名		
	メーカー名		
	断熱材の種類		
	熱伝導率	W/m・K	
<b>■断熱材の熱抵抗値の基準値</b> (一戸建ての住宅)	住宅の種類	断熱材の施工方法	熱抵抗の基準値
	□鉄筋コンクリート造	□外断熱工法	1.8
		□内断熱工法 又は両面断熱工法	2.7
	□木造	□充断熱工法	2.2
		□外張断熱工法 又は内張断熱工法	1.7
	□枠組壁工法	□充填断熱工法	2.3
		□外張断熱工法 又は内張断熱工法	1.7
□鉄骨造	□外張断熱工法 又は内張断熱工法	1.7	
<b>■断熱材の厚さ (mm)</b> (熱抵抗の基準値×使用する断熱材の熱伝導率×1000)	必要な断熱材の厚さ	導入する断熱材の厚さ	
	左の計算式をもとに記入してください		
	(mm)	(mm)	
<b>■工事期間</b>	年 月 日                      ~                      年 月 日		

交付申請額 ※千円未満切り捨て	<input type="checkbox"/> 全面施工	100,000 円	(一律)
	<input type="checkbox"/> 部分施工	円	施工面積 (m <sup>2</sup> ) × 1,000 円 (限度額 10 万円)

## 事業計画書【天井・屋根の断熱改修】

<b>■断熱改修の面積</b> ※小数第三位以下切捨て ※見積書記載の施工面積	天井・屋根	(部分施工) ※1居室単位	m <sup>2</sup>	
		(全面施工)	m <sup>2</sup>	
<b>■断熱性能</b>	商品名			
	メーカー名			
	断熱材の種類			
	熱伝導率	W/m・K		
<b>■断熱材の熱抵抗値の基準値</b> (一戸建ての住宅)	住宅の種類	断熱材の施工方法	熱抵抗の基準値	
	□鉄筋コンクリート造	□外断熱工法	6.1	
		□内断熱工法	5.4	
		□両断熱方法	4.0	
	□木造	□充填断熱工法	□屋根	4.6
			□天井	4.0
	□枠組壁工法	□外張断熱工法 又は内張断熱工法	4.0	
			□充填断熱工法	4.0
	□鉄骨造	□外張断熱工法 又は内張断熱工法	□屋根	4.6
			□天井	4.0
<b>■断熱材の厚さ (mm)</b> (熱抵抗の基準値×使用する断熱材の熱伝導率×1000)	必要な断熱材の厚さ		導入する断熱材の厚さ	
	左の計算式をもとに記入してください			
	(mm)		(mm)	
<b>■工事期間</b>	年 月 日      ~      年 月 日			

交付申請額 ※千円未満切り捨て	円	施工面積×400円
--------------------	---	-----------



カラー写真はこちらの台紙に貼り付けせず、PCでの印刷等でも問題ありません。

### 施工写真（カラー）

<p style="text-align: center;"><b>改修中</b> 写真（カラー）添付</p> <p style="text-align: center;"><b>断熱材の厚さがわかるように撮影してください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・断熱材に定規を当てた写真</li><li>・断熱材の袋に記載された厚みが分かる写真 等</li></ul>	<b>改修中</b>
	工事場所  例：1階
<p style="text-align: center;"><b>改修後</b> 写真（カラー）添付</p>	<b>改修後</b>

※どの箇所の写真かわかるようにご提出ください。

《事前申請時》エコリフォーム用チェックリスト	申請者	職員
〈申請にあたって〉		
施工地は市内の居住地か ※予定含む		
市税等の滞納はないか		
〈補助金交付申請書〉 様式第 1 号		
申請日は記入されているか		
訂正がある場合、訂正印を押しているか		
交付申請額に誤りがないか ※ <b>訂正不可</b> のため誤りがある時は再提出になります		
日中連絡のつく電話番号が記入されているか		
振込口座は申請者本人名義か		
加算措置の該当/非該当に丸がついているか		
未記載の欄がないか		
〈添付資料〉		
事業計画書（対象項目ごと）は漏れなく記載されているか		
契約書（双方の押印があるもの）、内訳がわかる見積書の写しが添付されているか		
申請者名と契約書、見積書の宛先は一致しているか		
契約書に工期が記されているか。 <b>受付日より後の日付か</b>		
施工地と工事場所は合致しているか		
施工図面が添付されているか（平面図、立面図） ※ない場合は手書き可 断熱改修：居室単位で設計されているか 遮熱塗装：屋根全面を塗る設計になっているか ※玄関ドアの場合は図面不要		
施工前の写真（カラー）が添付されているか ※床・外壁・天井、屋根の断熱改修の場合は不要		
部材の性能を証するカタログ等（写し）は添付され対象要件を満たしているか ・開口部改修 熱貫流率 3.5 以下 ・断熱改修 建築物省エネ法の断熱材の熱抵抗値の基準 ・遮熱塗装 JIS K5675 に適合しているか、または一覽に載っている塗料か		
〈必要に応じた添付資料〉 ※該当する場合のみ提出		
委任状が添付されているか ※申請手続きを本人以外が行う場合		
建物所有者共有名義人同意書(別紙 1-1 号)が添付されているか ※申請者以外の所有者や名義人がいる場合 ※ <b>自署のみ可</b> 、印字は再提出		
住民票 <b>原本</b> + 世帯構成員の続柄に関する届出(別紙 1-2 号)が添付されているか ※三代同居（18 歳未満の子を含む）の加算を受ける場合		
直近の請求書の写し + 再エネ比率の表示がある書類の写しが添付されているか ※再エネ比率 50%以上の電力プランの利用の加算を受ける場合		

課長	主幹	リーダー	担当
決裁年月日	令和 年 月 日		
情報公開	条例第7条第2号該当により一部非公開		

交付種別	所管課受理欄
交付 / 不交付	
不交付理由	

様式第11号

所沢市スマートハウス化推進補助金実績報告書兼請求書（家庭用）

年 月 日

（宛先）所沢市長

住 所	郵便番号
氏 名	ふりがな
電話番号	
Eメール	

所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱第9条の規定に基づき、次のとおり添付書類を添えて報告し、補助金の交付を請求します。

請求の概要

決定 通知番号	年 月 日 所マ 第 号		
交付請求額 （※加算を含む。）	_____ , 000 円		
補助対象項目の 種類  （実施したものに チェックして ください。）	<input type="checkbox"/> 開口部の断熱改修 （外窓交換 / 内窓設置 / 窓ガラス交換 / 玄関ドアの交換）		
	<input type="checkbox"/> 断熱改修 （床 / 壁 / 屋根・天井）		
	<input type="checkbox"/> 屋根の遮熱塗装		
加算措置の 該当の有無	三世代同居	該当 / 非該当	18歳未満を含む三世代が同居し、日常生活を営んでいる場合、実施した補助対象項目ごとに算出する補助金額を合計した額の10%が加算されます。
	小規模事業者の利用	該当 / 非該当	所沢市の認める「小規模事業者」が施工した場合、実施した補助対象項目ごとに算出する補助金額を合計した額の3%が加算されます。
	環境負荷の少ない電力プランの利用	該当 / 非該当	再生可能エネルギー比率50%以上の電力プランを利用している場合、実施した補助対象項目ごとに算出する補助金額を合計した額の20%が加算されます。

《工事後 実績報告・請求時》エコリフォーム用チェックリスト	申請者	職員
<b>&lt;報告にあたって&gt;</b>		
申請書の住所と施工住居は住民登録地で間違いないか ※エコリフォーム後に転入する場合、実績報告時には必ず住民登録地を施工住居に移す必要があります		
市税等の滞納がないか		
<b>&lt;補助金実績報告書兼請求書&gt;様式第 11 号</b>		
申請日は記入されているか		
日中連絡のつく電話番号が記入されているか		
訂正がある場合、訂正印を使用しているか		
通知書右上に記された日付・番号及び交付額を正しく記入しているか <b>修正不可 誤りがあるときは再提出になります</b>		
加算措置の該当/非該当に丸がついているか		
未記載の欄がないか。		
<b>&lt;添付資料&gt;</b>		
社印等がある領収書等が添付されているか <b>契約書の金額と領収書金額は合っているか</b> ※契約書の金額と領収書金額が何らかの理由で異なる場合は、但し書きに「所沢市スマートハウス化推進補助対象経費¥〇（税抜）を含む」など、補助対象工事に要する費用が含まれていることがわかるように記載してください(国の補助金が差し引かれた額をお支払いした場合は、国の補助金額が分かる書類等を添付してください。) <b>【契約金額を変更した場合】</b> ・変更契約書及び変更見積書の写しを提出してください。開口部の断熱改修などの場合、完成図面も添付してください ※補助対象項目に変更がある場合は、 <b>工事前に</b> 変更申請書（様式第 8 号）の提出が必要です		
領収書の宛名は申請者と同じか		
施工箇所の写真が添付されているか。(施工後のカラー写真) ※工事前の写真と同一アングルでわかりやすくまとめてください ※床・外壁・天井、屋根の断熱改修の場合は <b>施工中の写真も必要</b> です。断熱材の厚みがわかる写真（断熱材に定規等を当てた写真等）を撮影してください。		
対象要件の製品が施工されたことが分かる書類（納品書等）は添付されているか ※ <b>現場名、現場住所、施工した商品名、型番、量、寸法等すべてが明記されたもの</b>		

## 委任状

年 月 日

(宛先) 所沢市長

(代理人)

住 所 : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_

連絡先 : \_\_\_\_\_

私は、上記の者を代理人として、所沢市スマートハウス化推進補助金の申請及び報告に関する手続きを委任します。

(申請者) ※自署または記名押印

住 所 : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_ ①

連絡先 : \_\_\_\_\_

〔 建物所有者  
共有名義人 〕 同意書

(宛先) 所沢市長

私は、所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請について、次の事項に同意します。

- ・建物所有者に関する事項  
自己所有の建築物等に対して、所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱に基づく補助対象事業を実施することに同意します。
- ・共有名義人に関する事項  
自己が共同名義となり実施した補助対象事業について、下記のことを申請者とし、所沢市スマートハウス化推進補助金を申請することに同意します。又、同一の補助対象項目を申請できるのは、一年度に付き一回限りであることを承諾します。

申請者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

年 月 日

同意者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

同意者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

同意者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

※同意者が複数いる場合には、全員の署名をお願いいたします。

世帯構成員の続柄に関する届出

年 月 日

(宛先) 所沢市長

(申請者)

住所	郵便番号
氏名	ふりがな
電話番号	

所沢市スマートハウス化推進補助金において、三世帯同居による加算措置を受けるにあたり、同居している構成員の続柄は次のとおりで相違ないことを届け出ます。

氏名	生年月日	年齢	申請者との続柄

※申請者も含め、同居している全員の記載をお願いいたします。

※「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明 カード」の交付を受けた方はカードの写しも必要です。